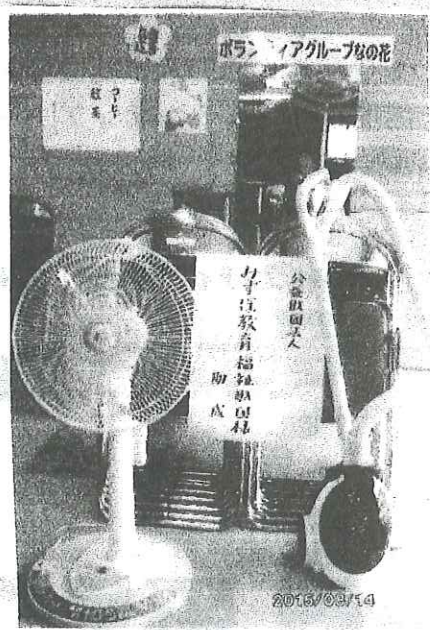


高齢者のやすらぎの家 やまね



みずほ教育福祉財団から助成

高齢者のサロンである「やまね」が、平成27年度の新規事業を行う上で、備品の不足を生じました。そのため、みずほ教育福祉財団から助成をいただき、椅子、クリーナーなど5種類を購入しました。

椅子には、助成いただいたことを示すシールを貼り、さっそく「笑い健康ヨガ」の場で活用しています。普段は、高齢者との会話や絵手紙などの趣味の会やおしゃべりカフェで利用しております。助成、誠にありがとうございました。



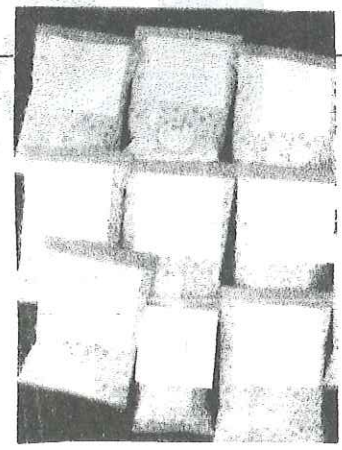
だより51号

発行者 ボランティアグループ なの花
会長 森田 元治
発行所 792-0834 新居浜市中西 16-20
「やまね」Tel-0897 41-0104
発行日 2015. 10. 1

敬老の日

敬老の日にあたり、「やまね」利用の高齢者や、とくにご支援いただいている高齢者に気持ちだけですが、21日お慶びのプレゼントをいたしました。

これからも健康に気をつけられてお過ごしください。



笑い健康ヨガをはじめて

ヨガは椅子に座って行います。耳、手、足そして体の中心へとその動作は移っていきます。

1時間のヨガの最後は、みんなで腹の底から大声で、思い切り笑い飛ばします。ときには、笑いのほかに爽快な気分にしてくれる「やった・やった・いえーい」かけ声で締めくくります。

また、ヨガの講師が語る一言一句に耳を傾け楽しく時を過ごします。

終わると、いつも体が軽くなったような気持ちになります。それがいいのです。

角野保育園との交流

孫の参観日に招かれて

9月4日「孫の参観日」に招かれました。園児の挨拶を受け、年少から年長までの演技を見せていただきました。

園児の中には、観客席のおじいちゃんを見つけては手を振って応えていました。

その後、年長、年中、年少の部屋に呼ばれ園児といっしょに食事をしながら話をし、写真を撮りました。

園児さんありがとう。楽しかったです。



原爆が落ちたはなし

8月5日角野保育園の年長組の30名を「やまね」に招いて、原爆が落ちたくさんの人が亡くなったことや大けがしたことを紙芝居で説明し、絵本や写真を見てもらいました。

園児は、恐いとか可愛そうとか感じたこと率直に話していました。



やまねのPRポスター

新居浜ボランティア連絡協議会が発足して25年になるのを記念して、加盟している団体のポスター展が企画され、「やまね」も出展しました。

10月4日新居浜市社会福祉センターで開催されるボランティアフェスティバルで展示します。

団体ボランティアグループ

活動記録

結成 平成10年4月
ホームヘルパー資格取得者15名で結成
介護施設へのボランティア派遣
高齢者サロン「やまね」の運営 (平成17年)
「やまね」角野山樹大通り
開館 10時～16時 (月・火・水・金)

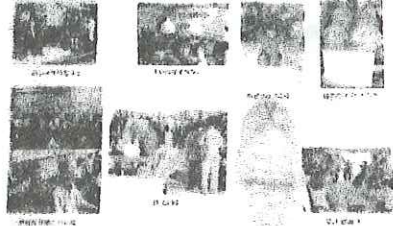


活動内容

高齢者サロンの運営
介護施設へのボランティア派遣
高齢者への訪問介護
高齢者への生活相談
高齢者への健康講座
高齢者への生活相談
高齢者への生活相談

イベント

〇開館記念 (3月) 〇敬老の日 (9月)
〇作品展 (11月) 〇クリスマス会 (12月)
〇高齢者のための学習会 (年1～2回)
〇地域交流の交流 (8月)



アルミ缶やプルタブの

ご提供に感謝します

アルミ缶を社会福祉協議会を通じて、またやまねに直接持参していただきましてありがとうございます。

みなさんからいただいたアルミ缶は市指定の資源回収事業者に取り取ってもらい代金をいただいています。イベントなどに活用させていただきます。

これからもご協力お願いいたします。